

令和7年11月吉日

(医療機関名及び診療科名を記載) 御中

京都府立医科大学大学院医学研究科
京都府発達行動医学講座 教授 衆原 康通

発達障害に関する医療体制の実態調査について(ご協力のお願い)

謹啓 初冬の候、益々ご健勝こととお慶び申し上げます。平素は、本学の活動につきまして格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当講座におきましては、今年度より京都府の新規事業である「子どもの心の診療ネットワーク事業」を行っております。

本事業は、本学に連携講座「京都府発達行動医学講座」を設置し、専任教員が発達障害に係る府内の診療体制、支援体制を把握し、診療の役割分担や診療医等の育成、地域ごとの連携体制の構築までを一括して推進することを目指しております。

このため、本アンケートは、京都府内の医療機関における発達障害に関する診療の実態や他機関との連携状況などを把握し、今後の医療提供体制の整備に役立てることを目的として実施するものです。

近年、発達障害の診療に関して、初診までの待機期間の長期化や教育・福祉等からの受診紹介の増加が課題となっており、府民に対して切れ目ない支援体制を構築するためには、現場の状況を的確に把握する必要があります。

つきましては、ご多用のところ、誠に恐縮ではございますが、別紙アンケート調査に何卒ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

なお、本アンケートは、「WEB アンケート」とさせていただき、別紙にて入力フォームのQRコードとURLをご案内させていただいております。また、同封の調査票でもご回答いただいても結構ですので、申し添えます。

また、本調査にご協力いただきました医療機関には、診療等にお役立ていただけるように結果をフィードバックさせていただきます。

謹白

別紙

1. 調査の目的

発達障害に関わる府内医療機関の診療実態を調査・把握し、診療機関マップを作成・公表するとともに、医療機関を専門医療機関、診療医療機関及び一般の医療機関に分類し、各医療機関における診断、検査、投薬、各種療法等の対応を視える化する。

また、研修ニーズや医療・地域連携に対するニーズについても把握し、分類別研修の企画や地域ごとの医療・地域連携モデルの立案に資する。

2. 実施主体（京都府補助事業）

京都府立医科大学大学院医学研究科 京都府発達行動医学講座（教授 桑原 康通）

3. 協力

京都府立医科大学小児科学教室 / 京都府医師会 / 京都小児科医会 / 京都精神科医会 / 京都府病院協会 / 京都私立病院協会 / 京都府健康福祉部障害者支援課

4. 調査対象

京都府内の小児科、児童精神科、精神科など発達障害診療に関わる医療機関又は診療科（複数の診療科を有する病院にあってはそれぞれの診療科）

5. 回答期日

令和7年12月26日（金）



6. 回答方法

次のいずれかの方法でご回答ください。

☐ スマートフォンでご回答いただく場合 ⇒ 上の QR コードを読み取ってください。

注意：利用者ログイン画面の「利用者登録せずに申し込む方はこちら」からお入りください。

☐ パソコンでご回答いただく場合 ⇒

URL https://apply.e-tumo.jp/pref-kyoto-u/offer/offerList_detail?tempSeq=1202

注意：利用者ログイン画面の「利用者登録せずに申し込む方はこちら」からお入りください。

☐ 同封のアンケート用紙にてご回答いただく場合 ⇒ アンケートにご記入の上、返信用封筒にて令和7年12月26日（金）までにご投函をお願いいたします。（切手不要）

7. フィードバック

本調査にご協力いただきました医療機関には、結果をフィードバックさせていただきます。

8. お問い合わせ先

京都府立医科大学大学院医学研究科 京都府発達行動医学講座 桑原

E-mail kuwahara@koto.kpu-m.ac.jp

【個人情報の取扱】

- ・本調査では、患者個人の情報（氏名、生年月日、住所等）は一切収集いたしません。
- ・ご記入いただく「医療機関名」や「回答者情報」等は、調査の照合・連絡のためにのみ利用し、調査結果の公表や外部提供には一切使用いたしません。
- ・調査結果は、京都府および関係機関（医療・教育・福祉・行政等）と共有され、公的な政策立案・体制整備等の目的で活用されます。